



# R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2010～2011 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「心をつくし、力を合わせて」

◆会長 清水 幸平 ◆幹事 大保木 正博 ◆会報委員長 今井 俊治 ◆会報担当 村瀬 祐治

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

## <出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 881 回	48 名	47 名	42 名	—	89.36%
前々回 879 回	48 名	47 名	43 名	1 名	93.62%

<点 鐘> 会長 清水 幸平  
<ソング> 我らの生業

## <本日のゲスト>

清水商事(株) 代表取締役 三輪 義弘 様  
国際ロータリー第 2630 地区  
濃飛分区ガバナー補佐 伊藤 松寿 様

## <本日のビジター>

高山西ロータリークラブ 寺田 昌平 様

## <会長の時間> 会長 清水 幸平



こんにちは。  
本日は、ガバナー補佐最終訪問の日です。伊藤ガバナー補佐には、先日の 20 周年記念例会にご臨席いただきありがとうございます。また、心あたたまる

お祝辞をいただき感謝申し上げます。誠にありがとうございました。今年度も余すところわずかになっては来ましたが、最後までご指導を宜しくお願い申し上げます。

創立 20 周年記念例会においては、会員の皆様全員のご協力のもと大盛会のうちに進める事が出来ました。心から感謝申し上げます。特に、島委員長を始め 20 周年実行委員会の皆様のご努力には感謝申し上げます。中村久子さんの DVD 鑑賞と中村富子さんの講演は創立 20 周年例会の記念行事として会員皆様の心に刻まれたことと思います。また懇親会では、堀口潤子さんには素晴らしい踊りを披露していただき、花を添えて下さいました。ありがとうございました。またアトラクションのスコープ三味線の演奏も好評でした。ご苦勞様でした。懇親会は平塚湘南ロータリークラブのメンバーも十分楽しんでいただき交流も図れたことと思います。本当にありがとうございました。次の日もゴルフ、観光とお天気にも恵まれ楽しい一日になった事と思います。三枝さんご苦勞様でした。橋本さんの開会のあいさつで言われたように四部構成、24 時間の記念行事が無事終了する事が出来ましたこと心から感謝申し上げます。

国際ロータリー第 2520 地区 (宮城・岩手) ガバナー事務

所から被害状況の報告が届きました。お亡くなりになった会員が 13 名、行方不明者が 4 名、自宅の全壊が 131 戸、半壊が 329 戸、会員の事業所の全壊が 197 社、半壊が 390 社、という甚大なものです。復旧・復興には 5 年から、10 年という長い年月を要するとのこと。ロータリーメンバーの総力で支援しなければなりません。

さて本日は会報委員会の担当例会です。今日において、もっとも大きな関心事の一つは原発問題です。解決の予定がまだまだ立っていないように思います。そして原発賛成、反対と簡単にも決められない事実もあります。安全を考えれば当然即時停止と誰しも言うでしょう。しかし電気の問題、発電のことを考えると簡単にはいかない事でしょう。今日はエネルギー問題について、三輪義弘さんに話していただけることになりました。興味深く聞かせて頂きます。どうか宜しくお願い致します。

## <幹事報告>

幹事 大保木 正博

◎ 国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

- ・バギオ日より
- ・ロータリーレート 6 月 1 日より 1\$=82 円
- ・2012—2013 夏季派遣学生募集のご案内

◎ 高山ロータリークラブより

- ・例会変更のお知らせ  
6 月 16 日 (木) → 19 日 (日)  
サヨナラ例会 乗鞍大黒岳山頂  
6 月 30 日 (木) 休会 定款により

<高山市都市提携委員会より>

- ・高山市松本市姉妹都市提携 40 周年記念式典開催のご案内  
日時: 5 月 29 日 (土) 11:40～  
場所: 野麦峠お助け小屋周辺

<高山市民憲章推進協議会より>

- ・平成 23 年度高山市民憲章推進協議会総会のご案内  
日時: 6 月 2 日 (木) 19:00～  
会場: 高山市役所 地下市民ホール

<岐阜県環境生活部人権施策推進課より>

- ・人権日より NO45

<会報>

- ・美濃加茂 RC
- ・高山 RC

国際ロータリー第 2630 地区

濃飛分区ガバナー補佐 伊藤 松寿 様



濃飛分区ガバナー補佐としての任期も残すところ、あと1カ月になりました。

高山中央ロータリークラブの皆さまにはこの1年間、大変お世話

になり誠にありがとうございました。

また、一般の創立 20 周年の式典並びに祝賀は粛々とした中にも盛大に奉行され、改めましてお祝い申し上げます。昨年 7 月 12 日の第 1 回目公式訪問をさせて頂き、さらに 8 月 30 日の第 2 回目公式訪問では、「クラブ活動計画書」に基づきクラブアッセンブリーを開いて頂きました、その折に各委員長の皆様から事業計画等につき、つぶさにお聞きし、地区に対してのご書見やご要望も承りました。

続いて 9 月 13 日には、桑月ガバナー公式訪問においては、高山中央クラブに主管をしていただき補佐訪問をさせて頂き、本日が第 4 回目の最終公式訪問です。

この間には、皆さまには昨年 10 月 2 日、高山グリーンホテルにおいての濃飛分区の IM に多数ご参加を頂き、東大名誉教授の杉原厚吉先生の「驚異の錯覚に関する研究」をご聴講いただきました。

また、同月 23、24 日の地区年次高山大会にも、多数のご参加のもと、「地域の繁栄は国の繁栄」と題して 金美齢さんの講演を初めとして諸行事に参画を頂きました。IM も地区大会も皆様のご協力に成功裡に終えることができました。

改めまして、心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

<本日のプログラム>

会報委員会 今井 委員長

「エネルギー問題について」

講師

清水商事(株) 代表取締役 三輪 義弘 様

エネルギー問題への視点

どのエネルギーが、安全か、安いのか、環境にやさしいのか。

<ニコニコBOX>

今年一年間皆様には大変お世話になり誠にありがとうございました。

国際ロータリー第 2630 地区濃飛分区ガバナー補佐 伊藤 松寿 様

高山西 RC 前回所用で欠席し、本日ギリギリにメーキャップに来ました。よろしくお願いします。

高山西 RC 寺田 昌平 様

濃飛分区ガバナー補佐 伊藤松寿様のご来訪を心から歓迎申し上げます。御任期今少しですがよろしくお願いします。高山西 RC 寺田昌平様のご来訪を歓迎申し上げます。また、本日の講師、三輪様卓話をよろしくお願いします。理事役員一同

1. 現在有力なエネルギー源その量

	使用量	埋蔵量
石炭	20%	130~200 年
石油	7%	40 年
天然ガス	30%	60 年
ウラン	26%	80 年

2. 核のごみ

- ・ウラン 238 とウラン 235 の両方ともゴミになる (劣化ウランと使用済み核燃料)
- ・軽水炉と高速増殖路

日本の原子力発電所は大きく分けて軽水炉と高速増殖炉という種類があります。日本にある原子力発電所はほとんどが軽水炉であり、現在事故が起こっている福島原発も軽水炉という仕組みで動いています。高速増殖炉は日本では二つしかなく、一つは茨城県東茨城郡大洗町にある『常陽』、もう一つは福井県敦賀市にある『もんじゅ』です。簡単に仕組みを説明すると、

1. 核分裂を起こすことのできるウラン 235 に、中性子をぶつける
2. ウラン 235 が核分裂を起こし、さらに中性子を放出する
  - 1) この段階で、大きい熱エネルギーを放出
  - 2) この熱エネルギーを利用して水蒸気を発生させ、タービンを回し、発電する
3. 放出された中性子がまたウラン 235 にぶつかり、さらに核分裂が進む

を繰り返しています。

3. 核のゴミ処分方法

- ・兵器転用
- ・高速増殖路またはプルサーマル
- ・地層処分

4. 核のゴミ処理費は誰が

負担するべきか  
税金で負担するか、受益者負担 (電気料金として: 将来の使用者か、現在の使用者か、過去の使用者) で負担するべきか  
決定していない。

5. 「有財餓鬼」となるか「吾唯知足」と生きるか



20 周年記念例会においては、皆様のご協力誠にありがとうございました。伊藤ガバナー補佐には、残す所わずかになりましたが最後までご指導よろしく申し上げます。三輪さん、本日の講演楽しみにしています。よろしく申し上げます。清水 幸平

本日はお忙しい所三輪さんには卓話をよろしく御願い致します。今井 俊治 足立 常孝 高原 清人

おかげ様で皆様方に助けられて無事に息子の一大事を済ませる事が出来ました。感謝・感謝です。橋本 修

寺田さん久しぶりです。また、ゴルフを教えてください。田中 雅昭